

行政懇談会 提言等回答一覧

| 地域 | 地区 | 提言等の内容   | 回 答  | 担当部課  |
|----|----|--|--|-------|
| 勝田 | 梶並 | 合併当初市議会を傍聴し、議員の様子や受け答えをする市長の様子を見て、品がない議会だと思って幻滅して帰ったということがあった。その後市長も替わり、テレビでも議会中継を見させてもらって、この会でも市長から率先しているんなアイデアを出していただいていることから、大変ありがたく思い、話を聞かせていただいている。 | いい議会に、引越してみたいと思えるような議会になってほしいとお願いをしているところです。議会を動かす力は執行部よりも市民のほうが強いので、陳情書を出されるなどしていただきたいと思います。  | 総務部   |
| 勝田 | 梶並 | 防災について、梶並の体育館、梶並小が避難場所になっているが、そこまでどうやって出ればいいのか。年寄りばかりの地域で、手助けをして連れて出るのは不可能。皆自分のことで精一杯。隣近所、部落内で面倒を見なければいけないというのは重々承知しているが、それができない地域はどうすればよいか。それを伺いたい。     | 区長、支所長と避難方法・避難先・避難所運営などについて、課題問題点の協議の結果、早めに自主避難により袴山荘へ避難することとしました。袴山荘は、地区運営の避難所ですが、地域の事情に配慮し、毛布や非常食を配備するなど市が関わることになっています。また、勝田方面隊隊長へは東谷上の地域の現状を理解した上で、避難支援の対応していただくよう依頼しています。今後とも地域の事情を理解した上で、災害への対応策を図ることとしています。  | 危機管理室 |
| 勝田 | 梶並 | 産業や地域福祉の面からも、若者の定住が必要。最近では地域おこし協力隊など若い人が入っている。流れが出来かかっているの、定着させたい。行政も間に入って折り合いをつけながら、地元が若者を受け入れる度量をこしらえていかなければ難しいと思う。田舎暮らしでのノウハウをお知らせできるような場所があればと思う。    | 協力隊員には、3年の任期の間で財政的に暮らしていけるものを身につけて、任期終了後は定住に向けて動いていただきたい。そこに課題があるのならば、課題を取り除けるようなソフト事業も考えていかなければなりません。市が協力隊を受け入れてからかなり経ち、ある程度のノウハウも持っていると思いますが、それをもっとはっきり提示していければと思っています。地域の協力・理解がなければいけない。行政として地域との橋渡しをしていきたい。今は目的を決めて協力隊を導入している状況ではないが、需要の提示があれば、それに応える形で募集をするということも考えていきたい。 | 企画振興部 |
| 勝田 | 梶並 | 若者向けの住宅を新しく作るという考えもあるようだが、新しくと言わず空き家を利用してほしい。梶並地区活性化推進委員会が空き家の情報集めをしているが、シェアハウスに入っている方には情報が来づらい。選択肢を増やすためにも、情報提供をしていただければ。                               | 空き家対策については、区長さんにもお願いし、空き家がどれだけあるかという調査は済んだ状況です。再利用したい、手放したいという人もいますが、空き家バンクの登録はまだまだ少く、自分の財産ということで活用を考えている人もいます。手放したいという人がいれば、紹介していただければ市で斡旋できます。若者の定住には住むところが必要ですが、新しい家を建てるといっても高額な資金が必要になるので、今ある財産で利用していないものを利用できる方向にというのは当然考えていかなければなりません。                                   | 企画振興部 |
| 勝田 | 梶並 | 梶並だが、空き家が多く、しかもボロボロになっている。それを再生する財源がない。市のほうで財源をなんとかできないか。売りたいとか貸してもいいと言う声はたくさん出ている。梶並だけでなく、梶並村全体でそういったことができれば、基金を貯めて、空き家を改修し、家を貸して、新しい人を呼べる。             | 市が国に対して地方創生の資金をお願いしているように、地域が市に提案したことに対しての創生資金制度を創設しました。しかし、これは競争になると思います。   | 企画振興部 |

行政懇談会 提言等回答一覧

| 地域 | 地区 | 提言等の内容   | 回答   | 担当部課         |
|----|----|--|--|--------------|
| 勝田 | 梶並 | 地区の適齢期の男性に相手がない。対策はないだろうか。   | 未婚の男女を対象として、結婚推進事業を実施しています。平成27年度は12月に開催し、男女計26人の参加者の中から6組のカップルが誕生しました。  | 企画振興部        |
| 勝田 | 梶並 | 美作市では25か所が辺地となっている。東谷下、右手、楯は入っているが、梶並、東谷上は入っていない。違いは何なのか。  | 辺地は、学校、病院等の公共施設との距離により点数が付き決定されます。梶並には小学校や診療所があり、東谷上は大原病院に近いことが要因かもしれませんが。梶並小学校がなくなったことで変わるかもしれませんが。辺地と過疎では事業を行う際の違いは、辺地は80%、過疎は70%を国が持つことです。ここで何かをすれば、辺地か過疎かどちらかは当たるので、なんとかします。   | 企画振興部        |
| 勝田 | 梶並 | 美作市の人口ビジョンについて、各地区の人口の積み上げをしていると思うので、勝田地域や梶並地区の積み上げたものを出していただければ、地区で考えていくこともできる。各地区のものを出せないか。  | 各地区の現状は、ある程度は出せますが、ここに載せているのは社人研の推計値となっています。将来のものとなれば難しい面があり、現状であれば地区ごとのものも出すことができます。  | 市民部<br>企画振興部 |
| 勝田 | 梶並 | 梶並牧場から一時期非常に濁った水が流れていた。勝田総合支所長や県の方と一緒に調べるといこともしたこともある。最近濁った水が出ることは少なくなったが、朝早くダンプが出て行くこともあり、状況がどうなっているのか時々検査をしていただく必要があるのでは。県の指導がどうなっているのか、何か変わったことがあれば教えていただきたい。                               | 総合支所と当時の環境課とで、県の立会いの下、現地を確認しました。野積みにしてあった堆肥が流れ出たことがあったので、きちんと処理をするように、県を通じて指導をしています。ダンプの件も、県の環境部へ報告し、県は月に一度は検査を行って報告をもらっていますが、文書としての報告書は支所へは来ていません。多少改善はされつつあり、野積みにされているものも減っています。屋根のない違法なものは代執行を県に依頼して行きます。土地所有者と物の所有者が違い、土地所有者が県へ相談してみると言われており、県の関係部署と市、業者が定期的に現地で状況確認を行い、改善に向け指導を継続してまいります。 | 市民部          |
| 勝田 | 梶並 | 発達障がいの子どもが美作市は多い。10%以上。日本全国の平均が6%。原因はわからないか。大原や英田に多いという話も聞かすが、地域性が関係あるのだろうか。まだ確定ではないが、ネオニコチノイド系の農薬が動物の中樞神経を刺激して多動症を引き起こすという研究があり、人間の胎児にも影響がないとも言えないということが言われていた。今カメムシの季節で、黒豆など野菜にも非常に多く使われている。 | 原因はわかりませんが、美作市だけでなく、津山市も含めて全体的に高くなっています。研究結果については貴重な情報として、今後の参考といたします。障がいの早期発見、早期療育が可能となるよう、専門職員の充実や療育機関等関係機関との連携強化を図り、早期療育体制の充実に努めます。   | 保健福祉部        |
| 勝田 | 梶並 | 真殿の大井谷を売って、その後をどうするかというときに、ボランティアを集めて広葉樹を植えるということだったが、その後の経過を教えてください。  | 県より保安林を切ったのだから早く復旧しなさいと指導があり、広葉樹を植えようということになっています。日本さくらの会より山桜の苗木を1千本強頂戴し、平成27年から平成28年にかけて植えていきます。  | 経済部          |

行政懇談会 提言等回答一覧

| 地域 | 地区 | 提言等の内容  | 回 答  | 担当部課 |
|----|----|---|--|------|
| 勝田 | 梶並 | 鹿や猪が増えている。植える広葉樹の苗木がやられないように、対策はとっているのか。  | 今までよりはいい対策をしています。今までのネットをかけているものは、鹿にやられてしまっていたのですが、今度はもう少し樹高の高い苗木をいただいたので、少し大きめのバリアをかけていきます。全部が残るとは限りませんが、保護もある程度は必要ですが、再植樹ということも合わせて実施していきます。                               | 経済部  |
| 勝田 | 梶並 | 長岡の市営住宅が空き家になっている。10件中4件ほどしか入っていない。中のところも3軒は空き家。どうにかならないか。安くても、そのまま置いておくよりは誰か入ってくれたほうが良い。   | 神付尾団地と長岡団地は16戸中9戸が空室となっているが、長期的に需要がないために下水道接続等の改修を控えている状況です。<br>梶並地区では梶並団地10戸中3戸空室（家賃は14,900円から22,200円）の定期募集を行っており、需要があれば入居条件の緩和等を含め、活用を検討したい。※回答の内容は行政懇談会開催時点               | 建設部  |
| 勝田 | 梶並 | 楮地区から奈義町に抜けるところで、ごみの廃棄処理場が蓋もされずに雨ざらしになっている。屋根をつけて雨に触れないようにするか、灰を取り出して高温で焼却してダイオキシンを無くしてしまうようにしてほしい。外から来る人にもいいイメージを与えるようにしないとイケないし、今のままでは下流の人大変。 | 元々、屋根の無い最終処分場で設計してあり今後も設置の予定はありません。また、灰や不燃ごみを埋め立てる処分場であり灰を取り出し焼却予定もありません。皆木の最終処分場については埋め立てが一杯になり最上部に良質の土を覆土として置き、埋め立てを終了している現状であります。下流の放流水の水質についても毎年、検査を行っており問題の無い数値となっています。 | 環境部  |